

倉敷市自然の家

DEC
6



令和7年度 主催事業

マンスリー／森のようちえんのご報告

参加家族：13組（38名）、職員・スタッフ4名、ボランティアリーダー1名



【冬の森の発見と笑顔】

本格的に冬の季節へと変わる中、今回は13家族38人の皆様にご参加いただきました。

早速、前半は森の中へ出発です。木々の葉が落ち始め、太陽の日差しが森の奥深くまで差し込むようになりました。今回も子どもたちは、様々な発見を教えてくれます。

「テントウムシみたいにちいさい虫がいたよ！」
「大きい葉っぱ見つけた～」「くねくねした木を発見したよ！」と、たくさんの気づきを共有してくれました。ロープでブランコを作ったり、のこぎりで木を切ってみたりと、色々なことに挑戦しました。



【落ち葉遊びとクリスマス】

昼食を食べた後、子どもたちは一面の落ち葉の山で遊びました。「リーダーを隠すぞ～」と声を掛け合い、みんなで協力してリーダーを落ち葉で埋めたり、上に投げてパラパラと舞い落ちる落ち葉を楽しみました。

一方、大人の皆様は、「かっちゃんの森カフェ」でコーヒーを飲みながら、子どもたちの様子を温かく見守るひとときを過ごされました。

そして、12月といえばクリスマスです。みんなでクリスマスケーキをやって食べ、クリスマスのお話を聞いて、楽しい時間を共有しました。参加者全員が笑顔いっぱい楽しめた 充実の1日となりました。

2025年もたくさんのご参加、誠にありがとうございました。

2026年は2月からのスタートとなります。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

